

西暦 2021 年 10 月 14 日から西暦 2022 年 1 月 14 日に、糖尿病・内分泌内科で入院、
または受診し栄養指導を受けられた方へ

研究実施のお知らせ

栄養管理室では、西暦 2021 年 10 月 14 日から西暦 2022 年 1 月 14 日までの期間に、当院の糖尿病・内分泌内科にて栄養指導を受けられた糖尿病患者を対象に、コロナ禍での食行動の変化に関する研究を行います。

このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報公開をすることが必要とされております。

研究の題名：

「コロナ禍が及ぼす糖尿病患者の行動変容について」

研究期間：西暦 2021 年 10 月 14 日～西暦 2022 年 1 月 14 日

研究機関長の氏名：福岡東医療センター 病院長 中根 博

研究責任者：福岡東医療センター 栄養管理室 荒木 翔太

【研究の目的と意義について】

厚生労働省の報告（2021 年 10 月版）によると新型コロナウイルス感染症と診断された方は約 170 万人存在し、人口の約 1.3%に相当します。重症化する人の割合は高齢者で高いとされ 60 歳台以上で約 8.5%とされ、重症化しやすいかたの特徴として、糖尿病を基礎疾患としてお持ちのかたが含まれます。当院の糖尿病・内分泌内科のデータでは新型コロナウイルス流行前と比較して HbA1c の数値が低下していることがわかりました。そのため、当院の糖尿病・内分泌内科にて栄養指導を受けられている糖尿病患者さんに栄養指導を通じて食行動の変化を評価し、今後のより良い食事・栄養指導に繋げていきたいと考えています。そこで今回、「コロナ禍が及ぼす糖尿病患者の行動変容について」を実施する方針としました。本研究の結果により、今後当院での糖尿病患者さんへの最適な栄養指導を提案する際に役立つデータになると期待されます。

【研究の方法について】

今回の研究では、西暦 2021 年 10 月 14 日から西暦 2022 年 1 月 14 日の期間に糖尿病・内分泌内科で入院または外来受診し、医師より栄養指導のオーダーがあり受講された糖尿病患者さんが対象となります。診療を受けられた際の電子カルテ情報のデータ、栄養指導時に聞き取りした内容が使用されます。得られたデータは、個人が特定できない形に匿名化され、デ

一タ解析されます。

【個人情報の保護について】

収集したデータは、誰のデータか分からなくした(匿名化といいます)上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」)に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表(学会や論文等)に際しても、個人が特定されない形で行います。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意志に基づくものです。この研究への情報提供を希望されない事をお申し出いただいた場合、その患者さんの情報を利用しないようにいたします。情報を利用することをご了承いただけない場合は以下にご連絡ください。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なくご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は以下の連絡先までお申し出ください。

【問い合わせ等の連絡先】

〒811-3195 古賀市千鳥 1-1-1

福岡東医療センター 栄養管理室 荒木 翔太

電話 092-943-2331(代表)